

# カリセン

つうしん  
通信 NO.125

京都市総合教育センター  
カリキュラム開発支援センター



子どもに届く確かな授業をめざして！  
明日の授業づくりをサポートします



令和 5 年 10 月

カリセンでは、<sup>カリキュラム</sup>教育課程の開発と研修を、支援しています。

## カリセンの機器の貸出についてのご案内

カリキュラム開発支援センターでは、総合教育センター内で研修会や会議を行う際、各研修室で利用されるマイクやパソコン、プロジェクター等の機器の貸出や、円滑な利用ができるように準備・支援をしています。

「研修会でプレゼンテーションを行う際にパソコンやプロジェクターを使用したい」「オンライン研修やリモート会議をしたいからタブレット端末を使いたい」「講義をビデオカメラで記録したい」など、さまざまな場合のご要望に対応できるよう機器の整備や準備をしています。

最近では、統合端末機を持ち込まれて研修や会議をされるケースが増えてきました。

例えば、永松記念ホールで、発表者が演台の講師用パソコンを使用し、プレゼンテーションを行い、次に別の発表者が持ち込まれた統合端末機を使ってプレゼンテーションを行いたいというような場合があります。

これまでは、研修会や会議の進行が滞らないように、事前にリハーサルに来ていただいたり、発表に使うデータを別途 CD で用意して持ってきていただいたりしていました。（現在は、電子メールやTeamsでデータを送付していただいています。）

また、今回、できるだけシンプルに負担なく発表してもらえるようにと、機器設定のシステムを工夫し、演台に講師用パソコンと持ち込まれた統合端末機の 2 台を並べて置き、両機をセクターにつなぐことによって、ボタン一つで切り替えてそれぞれの PC を使用して、よりスムーズに発表や講義をしてもらえるようにしました。

※なお、このシステムは、永松記念ホール以外の研修室でも利用できるよう、別途用意しています。

このように、カリセンでは、機器利用される際のリクエストの多様化に 대응するため、各種研修会や会議での機器設定等の円滑化に向けて、日々新しい情報収集やシステムの変更等工夫を重ねています。いつでも機器利用のご相談を受け付けておりますので、遠慮なく電話でお尋ねください。

（電話：075-371-2341 カリキュラム開発支援センター 機器担当 若松・岩岡まで）



機器利用の申し込みは、カリセンまで来室されて申し込まれるか、あるいは、機器利用申込票を「京都市総合教育センター」ホームページ内、「カリキュラム開発支援センター」のサイト TOP ページからダウンロードされて、必要事項を記入のうえ、電子メールで送付して申し込んでいただくか、直接電話でお伝えいただくかのいずれかの方法をお願いします。なお、機器利用の申し込みは、研修室を使用される日（機器利用される日）の前週の火曜日までとしています。これは、機器の準備や貸出希望が重なった場合の調整をするためですので、ご理解とご協力をお願いします。

機器利用申込受付票	
研修会名(会議名)	連絡責任者名
研修室	
令和 年 月 日 ( ) 曜	
開始時刻 時 分	
終了時刻 時 分	
印刷機等(必要のものにチェックを入れ、には数値を記入ください)	
研修形態 <input type="checkbox"/> 集合研修 <input type="checkbox"/> リモート研修	
マイク関係 <input type="checkbox"/> 有線 <input type="checkbox"/> 本 <input type="checkbox"/> ワイヤレス <input type="checkbox"/> 本	
投影関係 <input type="checkbox"/> プロジェクタ	
PC関係 <input type="checkbox"/> 講師用PC (音声 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)	
<input type="checkbox"/> 受講者用ノートPC <input type="checkbox"/> 台	
<input type="checkbox"/> 受講者用タブレットPC <input type="checkbox"/> 台	
ビデオ関係 <input type="checkbox"/> 書画カメラ <input type="checkbox"/> 大型TV <input type="checkbox"/> ビデオカメラ	
<input type="checkbox"/> ビデオ再生 (メディア: )	
記録関係 <input type="checkbox"/> 録画 (HDMI出力/ファイル形式) <input type="checkbox"/> SD貸出	
<input type="checkbox"/> 録音 (メディア: )	
その他 ( )	
操作上の留意事項など	
受付 令和 年 月 日 受付番号	

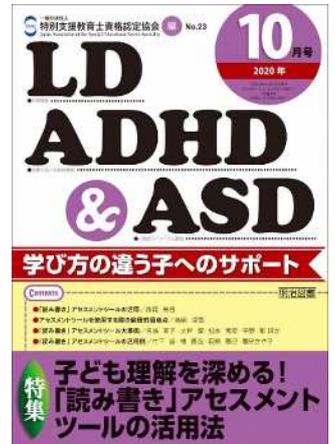
※研修室の予約は、総合教育センター事務室（電話：075-371-2340）をお願いします。

カリセンで最新の教育情報を手に入れましょう。

新着 教育雑誌 紹介

特集『文部科学省調査 8.8%から考えるミライの支援』  
特別支援教育にかかわる多方面の有識者からのオピニオン

- ・ 厚生労働省の立場から
- ・ 医療の立場から
- ・ 教員養成の立場から
- ・ 小学校管理職の立場から
- ・ 中学校管理職の立場から
- ・ 高等学校管理職の立場から
- ・ 教育委員会の立場から
- ・ 教育センターの立場から
- ・ 誰もが分かる授業づくりの視点から
- ・ 特色ある学校づくりを行う校長の視点で
- ・ 民間の支援機関から
- ・ 卒後の共に働く立場から
- ・ LD学会がもつ未来への特別支援教育への展望
- ・ 特別支援教育士資格認定協会がもつ未来への特別支援教育への展望



カリセンで配架している教育雑誌

配架時期	書名「月刊誌（一部隔月）」
上旬	学校図書館・健・視聴覚教育・授業力&学級経営力・健康教室 道徳教育・国語教育・社会科教育・数学教育・ふくしと教育（年2回）
中旬	学校事務・生徒指導・学校教育相談・英語教育 指導と評価・実践みんなの特別支援教育・体育科教育 学校給食・教育音楽・教職研修
下旬	教職課程・理科の教育・教育美術・初等教育資料・中等教育資料 新しい算数研究・生活指導（隔月）・特別支援教育の実践情報（隔月）

※最新号については、閲覧希望が多いため、貸出はしていません。

「SMART PORTAL にて図書検索」・「電子メールでの貸出申込」ができます。



ご活用お待ちしております。





# 図書案内



子どもたちを見つめよう！



## 「ペアレントクラシー

『親格差時代の』衝撃

志水宏吉：著 朝日新書

公教育の場で、親の経済力や意向が子どもの基礎学力を規定するといった階層固定化が進んでいます。格差は正と教育の公正への道を探ります。

## 「子どもが心配

人として大事な三つの力

養老孟司：著 PHP 新書

都市化が進んだ現代の子どもを心配し、幸せになる教育について、筆者が四人の識者と語り合います。本気で子どもの未来を考える大人たちに！

## 「小児科医のぼくが伝えたい

最高の子育て」

高橋孝雄：著 マガジンハウス

著者は小児科医として多くの子どもと接しています。(左記の本にも登場) 子育てに悩む大人へのおおらかなで、優しさ溢れるメッセージが詰まっています。

## 9・10月の企画展

## 「生きる力」を育む15の取組より 11～15の取組

令和5年9月5日(火)～11月2日(木) 総合教育センター3階 エレベーターホール前

- 1 1. 運動やスポーツの実践と体力の向上
- 1 2. 保健教育の充実
- 1 3. 飲酒・喫煙・薬物に関する指導
- 1 4. 安全教育の充実
- 1 5. 食に関する指導の推進 の充実をめざして

鞍馬 火祭り  
由岐神社



### 特設展 「京都を学ぶ」

～「伝統と文化を受け継ぎ、

次代と自らの未来を創造する子ども」の育成をめざして～

「京の食文化・京野菜・和食文化」関連の書籍を中心に

同時開催しています！

伏見祭 花傘総参宮 御香宮神社



### ■カリセン開室時間(通常)

※令和5年4月より、開室時間に変更になりました。

月曜日～金曜日…午前9時～午後8時15分 (第1月曜日と毎週木曜日は午後5時15分まで)

土曜日…午前9時～午後5時

10・11月の土曜開室日：10/14、28 11/11、25